

経済観光・港湾委員会行政視察（釜山広域市・仁川広域市）について(案)

1 視察期間

平成22年10月19日(火)～22日(金)

2 視察先

釜山広域市(19～21日)・仁川広域市(21～22日)(いずれも大韓民国)

3 視察目的

(1) 釜山広域市

京浜港は、本年8月6日「国際コンテナ戦略港湾」に選定されたが、「京浜港国際コンテナ戦略港湾計画書」において、世界第五位のコンテナ取扱量を有する釜山港を、「京浜港が目指す目標に掲げられた港湾」と位置づけている。

また、韓国第2位の人口を有する都市であり、港湾都市としては韓国第1位である。港湾政策と経済・産業政策が一体化した国家的プロジェクトが展開されており、世界各国から注目を集めている。これらの現状、実態を視察する。

(2) 仁川広域市

韓国における港湾都市として、釜山港に次ぐ規模を誇る仁川港を有しており、首都や空港・港湾等との関係、埋め立て・開発や企業等誘致など、本市と地理的状況や目指す都市像等において共通点が多く、平成15年に松島(ソンド)地区ほか2地域が、韓国における経済自由区域に指定されている。この経済自由区域の開発計画に沿って、仁川国際空港、仁川港を最大限活用し、東北アジアの物流・国際ビジネス・国際金融のハブを目指している。複合的な施策によって大きな経済成長を遂げつつあり、仁川広域市もまた、世界各国から注目されている。これらの現状、実態を視察する。

本市中期4か年計画(素案)で掲げられている「横浜版成長戦略」実現のためにも、これからの横浜における重要課題である港湾経営及び、経済政策を進めていく上で、先進2都市の港湾経営・経済政策等について調査、関係者との意見交換等から、本市が取り組むべき施策や、国等への要望内容等を検討していく。

4 視察項目

(1) 釜山広域市

- ア 釜山港（旧港）、新釜山港
港勢、港湾設備、拡張経過・計画、運営について説明聴取。
- イ 釜山港湾公社（BUSAN PORT AUTHORITY）
経営方法について説明聴取、意見交換。
- ウ 釜山広域市（市役所）
表敬、港湾を中心とした経済戦略について説明聴取、意見交換。
- エ BEXCO（釜山国際展示コンベンションセンター）
コンベンション誘致・開催の取り組みについて説明聴取。

(2) 仁川広域市

- ア 仁川港
港勢、港湾設備、拡張経過・計画、運営について説明聴取。
- イ 松島新都市（経済自由区域（IFEZ））
松島経済特区の発展計画を中心とした経済政策について説明聴取。
（市の関与・イニシアチブ、新都市と旧都市の発展格差への対応を含む）
- ウ 仁川広域市（市役所）
表敬、港湾を含んだ経済戦略について説明聴取、意見交換。